

2011年5月30日

会社名 エルピーダメモリ株式会社  
代表者名 代表取締役社長 坂本幸雄  
(コード番号 6665 東証第1部)  
問い合わせ先 執行役員 福田岳弘  
(TEL 03-3281-1500 (代))

## エルピーダ、PTI、UMCの3社が、 28nmを含む先端技術向けのTSVに関する 共同開発およびビジネス協力プランについて正式契約

エルピーダメモリ株式会社（以下、エルピーダ）、Powertech Technology Inc.（以下、PTI）、United Microelectronics Corporation（以下、UMC）の3社は、本日、28nmを含む先端技術向けのTSV（Through Silicon Via）に関する共同開発およびビジネス協力プランについて、正式契約に至りました。すでに当社広島工場にて、UMC、PTIの技術者とTSV製品の共同開発を進めております。今後、エルピーダのDRAMテクノロジー、PTIのアセンブリ技術、UMCのロジックファンダリ技術と3社それぞれの強みを活かして、ワンチップソリューション（3D IC Logic+DRAM インテグレーション）を推進します。

TSVテクノロジーによるDRAMとロジックの統合で、通信機器や携帯電話、デジタルコンシューマ機器の要求を満たすことができます。今回の協業は、ロジック+DRAMのインターフェース設計、TSV形成、ウェハ薄加工、テストおよびチップ積層アセンブリといった顧客の要望にあわせたトータルソリューションの開発を促進します。ここで開発した技術により、コスト競争力の向上、歩留り向上、そして早期の市場参入が期待できます。TSV via-filling技術とウェハ薄加工技術はエルピーダの日本の施設で開発、一方、TSVチップ積層と組み立て、テスト工程は台湾のUMCおよびPTIの施設で行う予定です。

以上

### エルピーダについて

エルピーダメモリ株式会社（東証 6665）は、DRAM（ダイナミック・ランダム・アクセス・メモリ）のリーディングカンパニーです。世界トップレベルの技術力により、開発・設計・製造・販売活動を積極的に展開しています。最先端の製造技術を誇る生産拠点、広島工場、台湾を拠点とする合弁

企業レックスチップ、後工程として秋田エルピーダメモリ株式会社を有しています。エルピーダは、大容量、高速、低消費電力、小型パッケージなどの先端製品ラインナップにより、PC、サーバ、モバイル機器、デジタル家電など幅広い応用分野にお応えします。

当社に関するさらに詳細な情報は、<http://www.elpida.com/ja/>にてご覧いただけます。

#### **PTI について**

Powertech Technology Inc. (PTI) は 1997 年に設立し、IC バックエンドサービスのリーディングプロバイダーです。そのサービスは IC チッププロービング、パッケージング、テストングをカバーしており、世界展開しています。現在、PTI は 5000 人以上の従業員を雇用しています。PTI は、戦略的提携関係と継続的改善によって、お客様の要求に応えるため、台湾新竹の先端工場で信頼のおける品質および先端技術サービスを提供いたします。

PTI は、過去 10 年間で平均 50% 以上の成長を遂げ、2008 年には IC の後工程事業者で第 5 位にランク、メモリデバイスに関してはナンバー 1 の規模を誇り、毎月 2.6 億個以上を全世界の IDM やファブレス企業に出荷しています。PTI の詳細情報については <http://www.pti.com.tw> をご参照ください。

#### **UMC について**

UMC (NYSE : UMC 社、TWSE : 2303) は、半導体産業の主要分野を網羅するあらゆるアプリケーション向けに最先端プロセス IC を製造する、世界的なリーディング半導体ファウンドリーです。UMC は 65nm、45/40nm、ミックスドシグナル/RFCMOS など、高性能システム・オン・チップ (SoC) 設計を可能にする先進的なファウンドリー技術を提供します。また、300 mm ウェハ製造技術のリーダーでもあり、台湾の Fab 12A とシンガポールにある Fab 12i では、多様なカスタマー製品を量産しています。世界中で約 13,000 名以上の従業員を有し、台湾、日本、シンガポール、ヨーロッパ、米国にオフィスを構えています。UMC の詳細情報については、Web サイトをご覧ください。

(<http://www.umc.com>)

ニュースリリースに掲載されている情報は、発表日現在の情報です。その後予告なしに変更されることがございますので、あらかじめご了承ください。

< 報道関係からのお問い合わせ先 >

エルピーダメモリ株式会社

F&A Office パブリックリレーションズグループ

広報担当 齋藤・鶴巻

TEL : 03-3281-1500

E-mail : [press@elpida.com](mailto:press@elpida.com)